

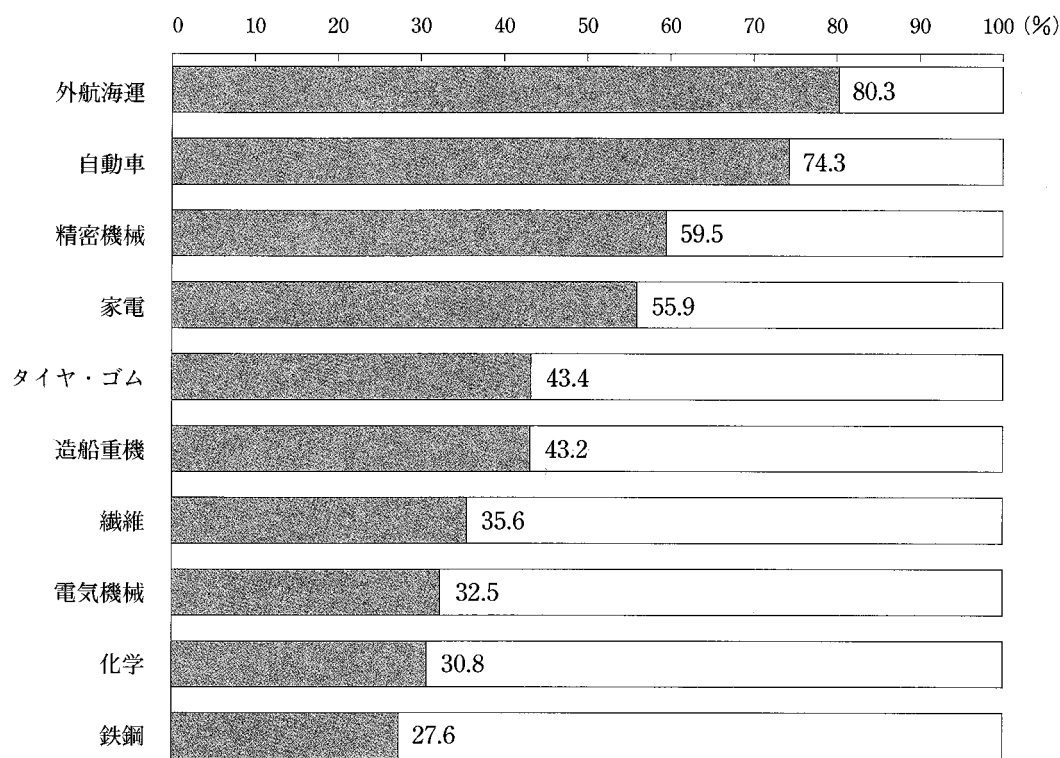
II. 海運経営

資料1 - 5 別添
「日本海運の現状」(社)日本船主協会
2006年1月(16ページ)より

6. 外航海運のドル建て比率と他産業の海外売上比率の比較

- わが国外航海運の全売上高に占めるドル建て金額の比率は80%に達し、他産業と比較して為替レートの影響を非常に受けやすい収支構造となっている。
- 為替レートの影響をミニマイズして安定した経営を確立するため、ドル建て収支バランスをとるためのコストのドル化に努めている。

外航海運企業のドル建て比率と他産業の海外売上比率との比較



注) ① 外航海運業は、国土交通省「海事レポート」平成17年版による。
他産業は主要各社の有価証券報告書により作成。(2004年度の数値)
② 海外売上比率=(海外売上高÷連結売上高)×100とした。
③ 外航海運業はドル建て収入分。ただし、CAF等によりカバーされている分等は除く。

大手外航海運企業のドル建て比率

(単位: %)

| 海外売上比率 | 1998年度 | 1999年度 | 2000年度 | 2001年度 | 2002年度 | 2003年度 | 2004年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 営業収益 | 73.9 | 73.2 | 76.1 | 77.5 | 79.3 | 78.6 | 80.3 |
| 営業費用 | 68.0 | 65.4 | 69.7 | 70.3 | 72.1 | 69.2 | 70.7 |

注) 1998年度は大手4社、1999年度からは大手3社。